目次①

第1	章	トピック	フス
-			

(1)	気候変動に係る対応				7
(2)	園芸大国とちぎづくりの推進				
(3)					
(4)					
(5)					
(6)	試験研究機関の動向及び栃木県農	產物知的	的財産難	戦略の策定	•••14
第2	2章 本県農業・農村の動	加向			
(1)	農業産出額の推移	16	(13)	牛枝肉価格の推移	28
(2)	農業産出額の内訳	17		豚の飼養戸数及び飼養頭数の推移	
(3)	米麦部門の産出額の推移	•••18		豚枝肉価格の推移	• • • 30
(4)	水稲の作付面積と収穫量の推移	•••19		鶏の飼養戸数及び飼養羽数の推移	
(5)	麦の作付面積と収穫量の推移	•••20	(17)	漁獲量と養殖生産量の推移	• • • 32
(6)	大豆の作付面積と収穫量の推移	•••21	(18)	川や湖の漁業の観光とレクリエーシ	3
(7)	園芸部門の産出額の推移	• • • 22		ン資源としての利用状況	• • • 32
(8)	野菜の産出額の内訳	•••23	(19)	農業法人数の推移	• • • 33
(9)	主要野菜・果樹の作付面積の推移	• • • 24	(20)	経営類型別の農業法人数	• • • 34
(10)	乳用牛の飼養戸数及び飼養頭数の	推移	(21)	集落営農組織数の推移	• • • 35
		• • • 25	(22)	新規就農者数の推移	• • • 36
(11)	生乳生産量と1頭当たり乳量の推移	3	(23)	新規自営就農者の経営志向作物	37
		•••26	(24)	新規雇用就農者の就業先の経営類	型•••38
(12)	肉用牛の飼養頭数の推移	• • • 27			

目次②

(OE)	ナ州の河中豊米老粉に合けに上めて	;	(25)	オーナー農園数の推移	46
(25)	女性の認定農業者数と全体に占める	1			40
	割合の推移	• • • 39	(36)	多面的機能支払•中山間地域等直接	
(26)	本県における農作業事故死亡者数及び			支払交付金の市町村別農振農用地	
	死亡事故発生時の使用機械等	• • • 40		カバー率	47
(27)	県産農産物の輸出額の推移	• • • 41	(37)	担い手への農地集積率	• • • 48
(28)	6次産業化総合化計画の認定状況	• • • 42	(38)	農地中間管理機構の取扱実績(累積	
(29)	6次産業化による新商品開発件数	42		転貸面積)の推移	• • • 49
(30)	農産物直売所の施設数・売上額の推移	• • • 43	(39)	水田整備面積と整備率の推移	• • • 50
(31)	農村レストランの施設数・売上額の推移	44	(40)	耐用年数を迎える基幹的農業水利	
(32)	市民農園数の推移	• • • 45	; ; ; ; ;	施設(単体施設)数	•••51
(33)	観光農園数の推移	• • • 45	(41)	スマート農業機器の導入状況	•••52
(34)	農産物加工体験施設数の推移	•••46			

第3章「とちぎ農業未来創生プラン」の推進状況

1 重点戦略の取組状況

(1)	プランの概要	• • • 54
(2)	基本目標の現状と評価	•••56
(3)	重点戦略1 「明日へつなぐ」成果と課題	•••57
(4)	重点戦略2 「強みを伸ばす」成果と課題	• • • 58
(5)	重点戦略3 「呼び込み・拓く」成果と課題	• • • 60

目次③

	(4) 選ばれる栃木の農産物の実現	
	① 農産物のブランドカ向上と競争力の強化	•••102
	② 農産物の輸出拡大	107
•••62	③ 次世代を見据えた研究開発の推進	•••109
•••65		
• • • 68		
70		
	② 農村地域での新たな所得向上機会の創出	: 116
	(6) 安全・安心な栃木の農村づくり	
/0		•••118
		•••123
		•••125
		120
•••78	!	•••128
•••83		120
•••90		•••133
	! I I	•••136
•••93		•••14
•••96		
	65 68 70 73 76	② 農産物の輸出拡大 3 次世代を見据えた研究開発の推進 …65 …68 【重点戦略3 呼び込み・拓く】 (5) 農村地域の活性化 ① 農村地域における関係人口の創出・拡大 ② 農村地域での新たな所得向上機会の創出 …73 …76 (6) 安全・安心な栃木の農村づくり ① 担い手が活躍する生産基盤の整備 ② 地域資源の保全と活用 ③ 農村地域の防災力の向上 ④ 安心して農業や生活ができる農村環境 づくり 【関連施策】 …90 【関連施策】 (7) 新たな情勢等への対応 ① とちぎグリーン農業の推進 ② 食と農の理解促進と地産地消の拡大 3 安全・安心対策の推進